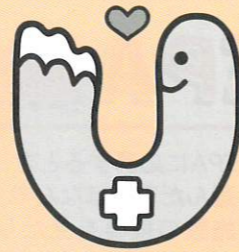


特別号

ふれあい

題字：扇谷利二
(七徳会名誉理事長)

第 19 号
平成27年1月1日発行
発行所
医療法人社団 七徳会



人間五十年化天のうちを比ぶれば夢幻の如くなり
一度生を享け滅せぬもののあるべきかー 信長が好んで舞ったという敦盛の一節です。

戦国時代と今とではにわかには比較はできませんが、昔五十年の寿命が今は男女とも八十を越えました。このことは、医療技術の発達が大きく寄与していることは否めませんが、又健康寿命の延長も見逃せないと思います。寿命は天からの授かりもの、しかし健康寿命は自分で作るもの。今周りをみてみますと七十八歳でも元気な方が沢山おられます。きっと自分なりの努力をして来られた結果だと思えます。

老いは、足からやって来ることは私自身、身をもって感じています。下降直線を描く体力の衰えを少しでも維持するために毎日一時間の歩きを欠かしません。先日のTVで、同じ歩くにしても三分速歩三分緩歩のインターバル散歩を勧めていました。是非試してみようと思います。

家族会の方々も、まず自分が元気になりたいと思います。そして、さわやか運動会、納涼夏祭り等の年間行事を通じて利用者の方々や職員と一体となり親睦を深めて行ければと思います。初めての方も積極的に参加して戴ければ嬉しく思います。



家族会会長

清水 輝昭

まずは家族会が元気

老健は介護を必要とする高齢者の自立を支援しています。家庭への復帰をめざすため医師による医学的管理のもと、看護・介護といったケアはもとより理学療法士によるリハビリテーションも実施しています。また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスについては、利用者のニーズにきめ細かく応え、快適に自分らしい日常生活を送れるよう支援しています。いつも笑いが絶えない賑やかな老健です。

今年末にはベトナム人介護福祉士候補生二名を受け入れる予定です。



病棟紹介

シリーズ 3

魚津老人保健施設



奉仕活動の推進

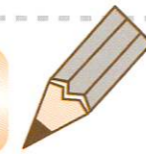


～地域に根差した病院・施設づくり～

地域社会・住民の皆様との連携を深めるため、2年前から、本格的に奉仕活動を推進しています。具体的には、町内清掃日に合わせた院外クリーン作戦と献血への協力です。いずれも参加者数も増え、町内の方からも喜んでいただいています。今後は、活動範囲を拡大し、講演会、音楽会、夏祭りや献血などの案内、参加の呼びかけを進めていく予定です。



ひふみ 一二三会とは



七徳会5名、新川老人福祉会8名の計13名から構成されています。対象者の基準は勤続4年未満の若手職員です。



目的は、若手職員が合同で研究・研修することにより、法人のあるべき姿や理想を提起するとともに親睦を深め、希望の持てる職場作りを主体的に行っていくことです。

毎年、一二三会として、一つの論文を作成・発表しています。その論文作成に向けて、毎月定例会があり、論文のテーマに沿って協議・検討を重ねています。

平成26年度のテーマは「新規職員としてどのような個別ケアを行っていくか」でした。

ボランティア紹介 カラオケ会



魚津老人保健施設で毎月1回カラオケ会を開催しています。懐メロを中心に皆さんが良く知っている曲と一緒に歌っています。カラオケ会が終わった後に「ありがとう」「楽しかった」と声をかけて下さると、歌は素晴らしいなと感じます。



講師：中西光男さん

中西様の活動紹介!!

カラオケ仲間5名と一緒に老人保健施設や病院などでカラオケボランティアをしております。モットーは、カラオケで皆を楽しく元気にする事だそうです。

シルバーライフを健康で明るく
医療法人社団 七徳会



魚津病院 ★ 魚津老人保健施設 ☎(0765)24-7691
魚津老健ふれあい支援事業所 ☎(0765)24-7617
☎(0765)24-7671 ぬくもり訪問介護事業所 ☎(0765)24-7681

ボランティア募集

- ご利用者のお話し相手
- 行事イベントのお手伝い
- 特技を生かした作業活動 等々

お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

ぬくもりハウス ☎(0765)24-7197 友道

ぬくもりハウス2号館 ☎(0765)24-6600

ぬくもりハウス3号館 ☎(0765)24-6600 吉島

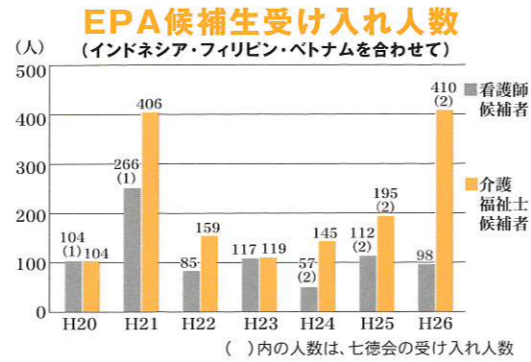
吉島デイサービス ☎(0765)24-6630

片貝診療所 ☎(0765)32-7222 島尻

特集17 七徳会では積極的にEPA候補生を受け入れています。

EPA看護師・介護福祉士制度とは

2008年（平成20年）日本・インドネシア EPA(経済連携協定)に基づきスタートした高度な人材としての外国人看護師・介護福祉士候補生受入制度です。一定の要件を満たす外国人が、日本の国家資格の取得を目的とすることを条件として、病院・介護施設において就労・研修することを特例的に認めるものです。現在はフィリピン、ベトナムからも候補生を受け入れています。



受入れの流れ

(平成27年度看護師・介護福祉士コース)

受入れ施設と候補者のマッチング

・訪日前日本語研修(6か月間)

日本語能力試験

・訪日後日本語研修(6か月間)

病院・介護施設での就労・研修

【国家試験受験】

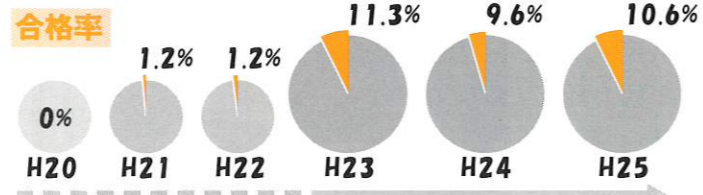
看護師は3回、介護福祉士は1回

合格

看護師、介護福祉士として就労

不合格
帰国

EPA看護師候補生 国家試験合格率



平成23年から試験時間の延長(看護師は日本人の1.3倍、介護福祉士は1.5倍)すべての漢字へふりがなを付けるなど受験への配慮が行われました。そのため、合格率が増えました。

七徳会が積極的に受け入れたのは

毎年、継続して候補生を受入れていくことで、人材の活性化・医療サービスの充実を図り、日本の医療界の成長につながると考えています。候補生の利便性を考え、友道に社員寮を建設しました。合格率をいかに高めるかが今後の課題です。(林照夫会長 談)

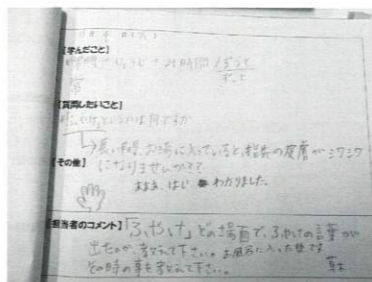
七徳会の支援体制は

【学習面】

- ・毎週水曜日 富山での勉強会
- ・元看護師による指導
- ・業務日誌

【その他】

- ・宿舍建設
- ・見聞を深める国内旅行
- ・文化体験(おせち料理等)



七徳会の受入れ実績と今後の予定

	平成20年度～平成26年度の受入れ実績	平成27年度の受入れ予定
看護師候補生	6名(インドネシア)※内2名帰国	受入れ予定なし
介護福祉士候補生	4名(インドネシア)→介護病棟受入れ	2名(インドネシア)→介護病棟受入れ 2名(ベトナム)→老健受入れ

EPA候補生の生活は...



Q1. EPAに応募するとき、魚津病院を選んだ理由はなんですか？

A 施設の概要を見たり、先輩に情報を聞いたりして選びました。お祈りに配慮してもらえるかどうかも理由の一つでした。



Q3. イスラム教で行っていることはなんですか？

A お祈りについて

お祈りは一日に5回、毎日行います。コーラン(聖典)の中にいろんなルールが決められていて、それに沿ってお祈りをしています。昔は15回でしたが、少しずつ減っていき、5回になりました。

A お酒について

お酒を飲んではいけなくなっています。お酒を飲んだら考え方が変になり、お祈りや神様のことを忘れてしまうからです。

Q2. 日本の印象を教えてください。

A インドネシアには夏しかありませんが、日本には四季があるので、季節によっていろんなことがあります。春の桜、秋の紅葉など楽しみが多かったです。特に、雪を初めて見たときは感動しました。

A 日本人には、優しさ、チームワークのよさ、働き者、まじめ、時間を守るといったことが国民性として根付いているように感じました。



お見事！看護師合格！



魚津病院/看護師

インドネシア・ジャワ島出身で、5人兄弟の末っ子。1番上と3番目の兄が看護師だったことから、同じ道に進むよう両親に勧められ、経済連携協定(EPA)制度を使って来日し、魚津病院が受け入れ先となりました。「日本人は一生懸命働く」とあらためて感心しました。仕事の日には2時間、休日は4、5時間勉強し、試験前は8時間勉強した。漢字も医療の専門用語も難しかったけど、書いて一人でしゃべって頭に入れました。目指すのは、患者様にやさしい看護師です。自分の困りごとがあっても職場に持ち込まず、プロの仕事がしたい。今後は、「日本語をもっと上手になりたい。」仕事のため、自分のためです。

ちょっとためになる コラム

～日本とインドネシアの違い～

1. 高齢者に対する接し方について

- インドネシアの平均寿命は60～70歳で、高齢者は少ないです。そのため、高齢者の世話は自宅で行うのが一般的になっています。
- インドネシアでは、家族が入院したら、家族も一緒に病院に泊まり、近所の人もお見舞いに来ます。日本では入院しても家族が病院に泊まり込むことはないため、驚きました。

2. インドネシアと日本の病院の違いについて

- インドネシアの病院では、患者さんに休んでもらうため、面会時間を制限しており、決められた時間以外は面会不可となっています。一日あたり2回程度の面会時間が設けられており、午前11時～12時まで、午後4時～6時までのように、非常に短い時間となっています。

スマイル(笑顔)が生まれるよう、本人たちのがんばりを支援しましょう。